

— 第49回衆議院議員選挙 —

湯原俊二さん比例代表当選果たす!

バンザイ!



当選あいさつする
湯原俊二さん



喜びの湯原さんと妻 裕子さん(左)



連合鳥取事務所内

すべてのみなさんのご支援・ご協力に心より感謝申し上げます

選挙結果 / 鳥取2区

投票率60.20%

比例当選	湯原 俊二 (立憲民主党)	63,947票	惜敗率 85.2%
当選	赤沢 亮正 (自民党)	75,005票	

10月31日(日)、第49回衆議院議員選挙の投票が行われました。
連合鳥取が組織の総力をあげて支援した「湯原俊二」さんは、小選挙区では惜敗しましたが、比例中国ブロックで当選し、9年ぶりに国政に再び咲きました。

【お礼の言葉】

連合鳥取会長 本川博孝

衆議院解散から投票日までが17日間と短期間のなかで、推薦候補者「湯原俊二」の勝利に向け、さまざまな政策実現活動に、構成組織・単組・地域協議会の仲間のみなさんには、大変なご苦労をおかけしました。

また、選挙戦序盤からの報道各社による厳しい情勢発表のなか、構成組織、地域協議会には最後の最後まで粘り強く取り組みを進めていただきました。

連合鳥取は、今回の選挙での勝利を契機に、引き続き、社会に渦巻く不安や不満、さらには県民の多様なニーズを丁寧に取り上げながら、生活者・働く者の立場に立つ政治勢力を拡大し、広く社会から共感を得られる政治活動・労働運動を構築していきます。

今次選挙戦において、昼夜を問わず献身的に取り組んでいただいたすべての構成組織、地域協議会さらには単組・支部・分会の役員・組合員のみなさんに重ねて心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

11月は過労死等防止啓発月間

※ここからチェックしてみよう(4ページ)※

最低賃金

電子部品・デバイス・電子回路、
電気機械器具、情報通信機械器具製造業

825円に改定
(2021.12.17発効予定)

「投票に行こう!」活動や決起集会などで選挙を盛り上げる

□「投票に行こう!」デモ行進・街宣で訴える

10月17日(日)、米子市公会堂前広場からJR米子駅前だんだん広場まで「西部地協『投票に行こう!』デモ行進」を行いました。

「あなたの一票が未来を変える」と期日前投票も含めた「投票」を呼びかける街宣車を先頭に、約90人の参加者がそれぞれの手に「のぼり旗」や「プラカード」を持ちサイレントで訴えました。

あわせて、東部・中部・西部地域協議会で、「投票に行こう!」を訴える街宣を行いました。



「投票に行こう!」デモ行進

湯原俊二「総がかり大作戦」

支援の輪を上げよう!



鳥取県職員組合
2021年度第1回中央委員会
(2021.10.14)



湯原俊二「緊急」集会

□総決起集会・街頭演説会で盛り上げを図る

中部&西部地域協議会では総決起集会や街頭演説会に積極的に参加して機運を盛り上げました。

- ・湯原俊二総決起集会〔10月19日／境港市役所横 10月22日／だんだん広場〕
- ・湯原俊二街頭演説会〔10月20日／湯梨浜町役場前〕
- ・湯原俊二「緊急」集会〔10月28日／米子市文化ホール横〕

労働者が「安心して働けること」「安全に働けること」

「安定した収入があること」のために連携を

—2022年度政策・制度 労働局へ要請実施—



左から／
澤田陽子副会長 石田聡鳥取労働局長
本川博孝会長 井上匡央副会長

10月25日(月)、鳥取労働局において、連合鳥取の本川博孝会長から石田聡鳥取労働局長へ「2022年度政策・制度要求書」を手交しました。その後、田中穂事務局長から5本柱22項目について要請し、項目ごとに意見交換を実施しました。

- I. コロナ禍における雇用・生活政策 …… 6項目
- II. 経済・雇用・労働政策 …… 11項目
- III. 最低賃金の履行確保 …… 1項目
- IV. 安全衛生対策 …… 2項目
- V. 就職差別の撤廃 …… 2項目

安心社会へ 新たなチャレンジ ～すべての働く仲間とともに『必ずそばにいる存在』へ～

—連合「第17回定期大会」開催—



連合は10月6日、「安心社会へ 新たなチャレンジ ～すべての働く仲間とともに『必ずそばにいる存在』へ～」をスローガンに「第17回定期大会」を東京で開催しました(Web併用)。今後2年間の運動方針などを確認した他、新役員を選出しました。

神津会長あいさつ<抜粋>

コロナ禍で、わが国の社会的セーフティネットは、あまりにも脆弱であることが露呈し、より弱い立場にある方々ほど、深刻な影響を受けている。コロナ禍を克服するとともに、今後の不確実な環境変化に適応しつつ、ジェンダー平等、人権、一人ひとりの多様性が尊重され誰もが将来に希望の持てる社会、そして地域が中心となり支え合い・助け合いが日常に根付いた社会へと、結びつけていかなければならない。

一方で、足もとにおいて、私たち自身の問題として、コロナ禍の現状を直視し、ニューノーマルの運動スタイルを構築していくことが求められている。連合がすべての働く仲間とともに『必ずそばにいる存在』となっていくことが問われている。

連合に集うみなさんの思いが一丸となって新体制を支え、働く仲間すべての幸せを実現していくことを、心より祈念申し上げます。

「2022～2023年度運動方針」<抜粋>

コロナ前からの課題に向き合い、浮き彫りになった課題を直視し、第17期連合運動の基軸として、新しい運動スタイルの構築に向けて、第16期運動方針で掲げた3期6年の「改革パッケージ」のさらなる推進をめざす。そのため、「すべての働く仲間をまもり、つなぐための集団的労使関係の追求と、社会に広がりのある運動の推進」および「安心社会とディーセント・ワークをまもり、創り出す運動の推進」、「ジェンダー平等をはじめとして、一人ひとりが尊重された『真の多様性』が根付く職場・社会の実現」などを掲げている。

「新役員選出」

新たな役員には、芳野友子会長(JAM)、松浦昭彦会長代行(UAセンセン)、川本淳会長代行(自治労)、清水秀行事務局長(日教組)をはじめ、副会長13人、副事務局長6人、中央執行委員35人、会計監査4人、あわせて62人を選出した。

芳野新会長就任あいさつ・決意表明<抜粋>

私たちを取り巻く環境は課題が山積している。連合が現場のみなさまに寄り添い、安心して働き続けられる環境をどのように整備することができるのか。今のコロナ禍の中では、組合活動のあり方も岐路に立たされている。Face to Faceの取り組みが非常に難しい中においても、一人でも多くの人の声をしっかり受け止め、連合運動を前進させていきたい。



(連合ホームページより)

倉吉市議会・北栄町議会議員選挙 結果

10月3日(日)投開票で実施された倉吉市議会議員選挙、北栄町議会議員選挙で、連合鳥取が推薦した福井康夫さん、津川俊仁さん、蓑原美百合さんが当選されました。

連合鳥取推薦候補者のためご尽力いただきましたみなさんに心より感謝申し上げます。

★倉吉市議会議員 (敬称略) ()は推薦依頼組織

当選 福井 康夫(立憲民主党) 1,256票

★北栄町議会議員 (敬称略)

当選 津川 俊仁(立憲民主党) 585票

当選 蓑原美百合(立憲民主党) 520票



福井康夫さん



津川俊仁さん



蓑原美百合さん

鳥取退職者連合／ 2年ぶりの再開(再会)に笑顔😊

「第29回定期総会」開催し新年度スタート!!

鳥取退職者連合は、10月1日(金)、国民宿舎水明荘(湯梨浜町)において「第29回定期総会」を開催し、2021年度の活動の総括と会計決算報告ならびに2022年度活動方針を決定しました。

赤井堯副会長の開会あいさつの後、松島進代議員(JP労組連協退職者の会)を議長に選出し、山田敏明会長のあいさつ、ご来賓のみなさんから激励のあいさつをいただき、その後、議案に入りました。

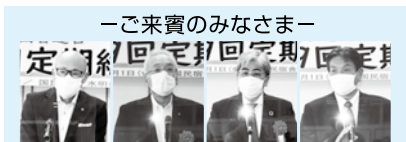
西村一秋事務局長による経過報告・決算報告・会計監査報告に続き、活動方針(案)・予算(案)・規約改正(案)と書面議決による総会についての規定(案)の提案と、伊藤源蔵役員選考委員長より役員選出(会計監査補充)について提案を受け、代議員のみなさんの満場一致の拍手によりすべての議案が承認されました。続いて、新役員として新会計監査の福田豊さん(自治退)より就任あいさつをいただきました。



あいさつする山田会長

山と海と空はつながっている 一環境保全活動を実施一

連合鳥取は「自然環境保全活動」の一環として、『大山ブナを育成する会』を支援し、「大山ブナ林」の復元運動を毎年実施しています。今年も、各地域協議会の協力により、地ごしらえ(植林する場所の整備・刈り込み等)と植林作業を同時に行いました。



左から／
本川 博孝 連合鳥取会長 兼 (一財)鳥取県労働者福祉協議会理事長
西村 裕生 中国労働金庫鳥取県営業本部本部長
松崎 浩哉 こくみん共済coop鳥取推進本部長
湯原 俊二 第49回衆議院議員選挙候補者

その後、宮本秀美副会長が「昨年の28回定期総会は書面議決であったが、第29回定期総会は代議員の出席による総会を開催することができた。衆議院議員選挙鳥取2区での湯原俊二さんの必勝を現退一致の確認で成し遂げよう」と閉会あいさつし総会を終えました。



拍手で承認する代議員のみなさん

※参加人数
代議員 26人(定数31人)
執行部 16人(定数18人)+顧問1人
傍聴 3人

雨になんか負けない!!「第25回グラウンド・ゴルフ大会」に156人が参加

前日までの晴天から一転、ぐずつく空模様となった10月6日(水)、お台場公園・多目的広場において2年ぶりに「第25回グラウンド・ゴルフ大会」を開催しました。

雲の流れが速く、1ゲームの途中に一時強い雨となり休憩をとったり、表彰式をスタートする時間帯に雨が降り、本部テントとして使用していた東屋にみんなで入って雨宿りをしたりというハプニングはありましたが、それにめげることなく、参加いただいたみなさんは元気いっぱいプレーを楽しみました。



また、本大会には、会場のある北栄町の別本勝美教育長や、いつも鳥取退職者連合の活動にご理解とご協力をいただき、この大会にも賞品をご提供いただいた福祉・事業団体のみなさん、推薦議員のみなさんと湯原俊二さんが駆けつけてごあいさついただきました。



○成績

団体戦 / 24チーム(6組織)(120人)			
順位	チーム名	合計打数	ポイント
優 勝	私鉄日ノ丸・B	201打	1本
準優勝	情報労連・NTT中部・C	212打	2本
第3位	自治退・県職中部・A	213打	2本

個人戦 / (7組織)(149人) <敬称略>				
順位	選手名	チーム名	打数	ポイント
優 勝	佐伯 幸一	NTT中部・B	34打	1本
準優勝	涌島 博志	NTT中部・C	37打	1本
第3位	幸本 久	NTT中部・B	37打	1本



優勝 / 私鉄日ノ丸・B

参加状況
選手 / 149人(7組織)
【NTT労組・JP労組・自治退・JR西労組・鳥退教・私鉄日ノ丸・UAゼンセン】
スタッフ / 7人【中部地区協・退女教・連合鳥取】

疲れていませんか？ 不安を抱えていませんか？

～こころとからだ、チェックしてみよう～

脳・心臓疾患の労災認定基準が見直されました。労働時間が過労死ライン※より少なくても、パワハラなど、強いストレスを加味して総合判断することがより明確になりました。
※過労死ライン
1か月100時間、2～6か月80時間

「コロナ禍による仕事の変化がづらい」
「長時間労働が続く休めない」
「収入や雇用が不安」など、連合には働くみなさんからの切実な声が寄せられています。
ストレスや心身の疲れは誰にでも起こり得ます。この機会に、ご自身や職場の仲間、ご家族の働き方を見つめなおしてみませんか。

あてはまることはありませんか？

ストレスの原因

となる事例

- 長時間労働が続いている
- 深夜や休日にも仕事をしていることが多い
- 仕事とプライベートの時間の区別がつけられない
- 仕事の作業環境がよくない
- 仕事の内容や仕事量、役割が大きく変わった
- 仕事で大きな失敗をしてしまい責任を問われた
- 職場での孤独感や疎外感を感じている
- ハラスメントを受けている
- 収入や雇用に不安を感じている
- 周囲に相談相手がいない

あなたの結果はいかがでしたか

このチェックリストで心当たりがある場合には、労働組合や職場の仲間、精神科・心療内科のお医者さんなどに相談してみましょう。

心当たりはありませんか？

メンタル不調時

に表れやすい症状の事例

- 遅刻や早退をしてしまうことが増えた
- 月曜日(休み明け)に突発的に休むことがある
- 最近、仕事のぐに遅れることが多い
- 以前と比べて疲れやすい
- 居眠りをしてしまう、眠れない・夜中に目が覚める
- 頭痛や腹痛、吐き気など、体調がすぐれない
- 食べる量が減った、食欲がない
- 何かと自分を責めてしまう
- 急に気分が高揚したり、沈んだりする
- 何をやってもつまらない

ひとりぽっちで抱え込まないで



こころの耳 相談窓口

<https://kokoro.mhlw.go.jp/agency/>

ハラスメント悩み相談室

<https://harasu-soudan.mhlw.go.jp/>

“ザ・議員”

浜田 妙子 鳥取県議会議員

24時間医療ケアが必要なお子様をご存知ですか？

医学の進歩とともに出産時に救えなかった命が救われるようになり、その数も年々増えました。医療の進歩と同時に社会の理解と福祉が進めば問題ありませんが、現状は社会がついていっていないことから、本人とご家族は多くの生き難さを抱えています。

共生社会がいわれ、『一人も取り残さない』がSDG'sの合言葉ですが実現には相当の困難があり、社会の価値観の変化や行政の高い理解と幅広い取り組みが必要です。

6月に医療的ケア児支援法ができ、当事者の意志の尊重と支援の義務が示され、これをチャンスに9月議会で問題提起しました。

理想の共生社会とは？ともに考え合えれば幸せです。



9月定例会一般質問 (2021.9.30)

棕田 昇一 鳥取市議会議員

鳥取市議会も9月定例会からタブレット導入と会議システムの運用を始めました。議場内モニターに資料を投影して「新型コロナ対策」について一般質問をしました。

保育所・学校・放課後児童クラブの休所・休校により仕事を休まざるを得ない保護者の四苦八苦を訴え、就労を守る代替措置を求めました。

また、「鳥取方式+α」の医療提供方針と現状の乖離をデータで示し、宿泊療養施設の稼働率改善を求めました。

私が紹介議員となった「核兵器禁止条約締約国会議へのオブザーバー参加を日本政府に求める

請願」は、圧倒的多数で採択し、国に意見書を提出しました。



9月定例会一般質問 (2021.9.3)

「リベンジ消費」という言葉をご存知か？コロナによって急減してしまったエンターテインメント消費や旅行などの再復活を期待する意味合いがあり、コロナ禍で抑制されていた消費意欲が爆発することが期待されている▼今や旅行に行きたい、遊びたい、外食したいという欲求は頂点を超え、旺盛な消費意欲は爆発寸前だ。その起爆剤となるのはGOTO事業ではなく、安心・安全に、そして何となくも後ろめたい気持ちにならず、正々堂々と行ける「ことではないか？旅行に行くにも、外食するにも周りに知られることなく、ましてやSNSに投稿することも憚られる世の中では、真のアフターコロナはやってこない▼国民が「リベンジ消費」へマインドを転換させることができるのが政治の力ではないか？そこには絶対的な国民からの信頼が必要だ。コロナ禍で最大となった感染者数と急激に感染者が減った第5波についての検証が終わっていない中で、次のステップへ進んでいくのではこれまでの繰り返しだ▼この機関紙が発行されるころには、衆議院選挙の結果が判明している。どの党が掲げた公約が支持されたのか？いったい日本はどこへ向かうのだろうか？いつになれば仲間と正々堂々、弥生町に行けるのだろうか？

(Fe)



ついでに



再生紙を使用しています